



校訓「思いやり」

学校教育目標

やさしい子【情操】

かしい子【創造】

やりぬく子【意志】

元気な子【活力】

めざす手良っこの姿

『思い合う』

『地域とつながる』

『自ら考える』

笑顔

みんな好き

学び続ける

本校の児童の良さ

- ・素直で明るく元気
- ・学年を越えて遊び学ぶ
- ・与えられた課題に真面目に取り組む



- 保護者・地域の願い
- ・学校に楽しく元気に行ってほしい
 - ・確かな学力の定着
 - ・一体感のある学級
 - ・学年を越えた交流を活発に
 - ・大規模中学校に行っても適応できる力を
 - ・手良を好きになり、誇りに思ってもらいたい

重点1

自分と他者を大切にし、お互いに思い合うことにより、自己有用感を高め、協同する人間関係づくりを進めます。

■安心して学べ、一人に確かに届く学級づくりを進めます

- ・良さを認め合う場の設定と一人ひとりへの共感的理解
- ・あいさつや歌声が響く学級づくり
- ・自己決定力を高める活動の充実

■道徳・人権同和教育の充実を図ります

- ・相手の立場に立って考えられる共生社会、多様性への理解
- ・「聴く」ことを大切に、思いやりのある心の育成

■仙丈グループ(縦割り班)活動の充実を図ります

- ・創意工夫した仙丈の時間の多様な活動
- ・協同して社会性を育む「手良の自然に親しむ日」の実施

校長の学校経営ビジョン

○より多くの視点で児童一人ひとりを見て、一人の子どものことを多くの教職員で語り合い、自己肯定感をもてる児童を育てます。

○児童のメタ認知能力を育成したり、職員が授業改善に努めたりすることによって、児童が明確な課題をもって、主体的で探究的な学びのある授業をめざします。

重点2

手良の良さを体感する活動を展開することにより、家庭や地域とのつながりを深めます。

■地域、団体との連携を深めます。

- ・保育園、高齢者施設や高齢者クラブ、社会福祉協議会、公民館等との連携

■地域とのつながりを活かした学習や地域、保護者の支援による教育活動を充実させます。

- ・トランペット鼓隊の練習や演奏
- ・地域を活性化させる手良太鼓
- ・保育園や高齢者クラブ等との交流活動
- ・地域講師によるクラブ活動
- ・PTA主催「親子トンカチ教室」への参加
- ・地域を題材とした体験活動(田畑、牛飼育、花栽培、春日城址、地域巡り、等)
- ・手良郷土館の活用
- ・地域教育力の活用(安全見守り隊、読み聞かせ等)



重点3

課題解決する力を身につけ、未知の状況にも対応できる資質・能力を育てます。

■「できた」「わかった」「楽しい」授業を実践します

- ・自分の問いを大切にした主体的・探究的な学び
- ・失敗やつまずきを共有し高め合える協同学習
- ・「Today's Goal(つける力)」の明確化と確かな見とどけ
- ・部分教科交代制の授業、教科等横断的学習の実践

■ICT機器を活用し個別最適な学び協働的な学びを進めます

- ・一人一台のiPadの効果的な活用
- ・主体的に学びを発信する情報活用能力の育成

■個に応じたドリル学習や家庭学習(主に自主学習)を進めます

■授業力向上のための職員研修を継続的に行います

- ・一人一公開授業
- ・個人課題の設定と実践
- ・地域研修

■自ら学ぶ「健康教育」に取り組みます。

- ・歯と口の健康づくりの継続(ヒスマイル、歯磨きカード等)
- ・食育(食農教育)や運動と関連させた健康づくり